



## おはなし会 かい おはなしをしたり、えほんをよんだりするよ

ところ	とき	たいしょう	ていいん <small>せんちゅうじゅん</small> (先着順)
ほんかん 本館	まいしゅうどようび 毎週土曜日	14:00~ 14:30	4さい~しょう1 10人
		14:30~ 15:00	しょういじょう 小2以上 10人
おおや 大谷	まいつきだい1・3土曜日 毎月第1・3土曜日	11:00~ 11:30	しょうがくせい 小学生 5人

## えほんのじかん えほんをよんだり、てあそびをしたりするよ

ところ	とき	たいしょう	ていいん <small>せんちゅうじゅん</small> (先着順)
ほんかん 本館	まいつきだい 毎月第1・2・4・5 かようび 火曜日	11:00~ 11:30	さいいじょう 2歳以上 5人
おおいし 大石	まいつきだい 毎月第2土曜日 どようび	11:00~ 11:30	さいいじょう 3歳以上 5人
		11:30~ 12:00	しょうがくせい 小学生 5人
たち ばな	まいつきだい 毎月第3土曜日 どようび	11:00~ 11:30	さいいじょう 3歳以上 5人
		11:30~ 12:00	しょうがくせい 小学生 5人



## みんなのとしょかん

# こどもしつだより

No. 252 令和5年2月  
あげおしとしょかん

## あったかーい



1年で一番寒いのは、1月。これからは春に向けて温かくなっていきます。でも、2月は2番目に寒い月。みんなもまだまだ冬を感じながら生活していると思います。

ふかふか毛布、こたつ、ホッカイロ、お風呂、ホットミルク、お鍋、マフラー、電気ストーブ・・・寒い冬を温かく過ごすために、たくさんの方がいますね。今回としょかんでは、

「あったかーい」をテーマに、体や心が温まる本を集めました。読書を通じて、この季節にほっこりとする体験をしてもらえるとうれしいです。



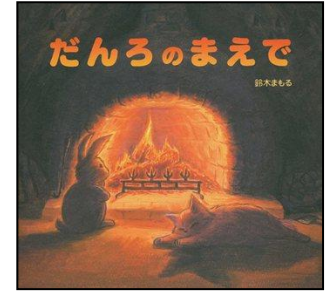
# あったかーいほん

## 「あかいてぶくろ」 林 未林/作 岡田 千晶/絵 小峰書店 (Eア)



あかいてぶくろのみぎとひだりは、いつも一緒。ところが女の子はみぎのてぶくろをなくしてしまいます。はなればなれになってしまった、みぎとひだり。どうしているだろうか、おたがいを思うのですが……。たくさんの人たちの心を包み込んでくれそうな、すてきなあかいてぶくろのおはなしです。

## 「だんろのまえで」 鈴木まもる/作・絵 教育画劇 (Eダ)



みちにまよったぼくのまえに、ドアのついたおおきなきがあられます。なかにはしずかにもえるだんろと、そのまえにすわるうさぎ。「つかれたらやすめばいいんだ」だんろとどうぶつたちが、ぼくのころをあたたくつつんでくれます。

## 「妖怪一家の温泉ツアー」 富安 陽子/作 山村 浩二/絵 理論社 (Fトミ)



団地で妖怪だとはれないようにこっそり暮らしている7ひきの妖怪たち。巨大化して人をおどろかせたい見越し入道のおじいちゃんと、なんでも食べたがるやまんばおばあちゃんが、老人会の温泉ツアーに参加します。妖怪だとはれないでいられるでしょうか。「妖怪一家九十九さん」シリーズの7作目です。

## 「天の台所」 落谷 由佳/著 講談社 (Fオチ)



小6の天は、突然おばあちゃんを亡くしてしまいます。家族で料理をする人が誰もいなくなり、生活は荒れていきます。ある日天は、近所の商店の店主「ガミババ」から料理を習うようになります。天の心のこもった料理が、ぽっかりの空いてしまった家族の心を埋める、心温まるお話です。

## 「雪の森のリサベット」 アストリッド・リンドグレン/作

イロン・ウィークランド/絵 石井 登志子/訳 徳間書店 (F9リン)



マディケンおねえちゃんのクリスマスプレゼントを買いに町へ出たリサベット。お手伝いのアルバがひみつのプレゼントを選んでいる間に、ファレボ行きにそりに飛び乗ってしまいます。森の中に取り残されたリサベットは無事に家に帰れるでしょうか？ 姉妹のやりとりが心を打つ、冬のほっこり物語。

## 「はじめてのクッキング! 3 ぐつぐつコトコトになる料理」

等西 恵里子/著 小峰書店 (596)



臭だくさんの豚汁や野菜たっぷりなべ、クリゼンざい。。この本にはぐつぐつコトコトになるおいしいような料理の作り方がのっています。はじめての料理でもコツがかいてあるから大丈夫! さむ~い日にぴったりなあたたかい料理に挑戦してみませんか?